

証券コード 7064
(発送日) 2026年4月7日
(電子提供措置開始日) 2026年4月1日

株 主 各 位

東京都港区六本木六丁目10番1号
六本木ヒルズ森タワー28階
株式会社ハウテレビジョン
代表取締役社長 音 成 洋 介

第16回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社第16回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申し上げます。

本株主総会の招集に際しては、株主総会参考書類等の内容である情報（電子提供措置事項）について電子提供措置をとっており、インターネット上の当社ウェブサイトに掲載しておりますので、以下のウェブサイトへのアクセスのうえ、ご確認くださいませようお願い申し上げます。

当社ウェブサイト <https://howtelevision.co.jp/>

(上記ウェブサイトへアクセスいただき、メニューより「IR・投資家情報」「IRライブラリー」「株主総会」を順に選択いただき、ご確認ください。)

また、電子提供措置事項は、当社ウェブサイトのほか、東京証券取引所（東証）のウェブサイトにも掲載しておりますので、以下よりご確認ください。

東京証券取引所ウェブサイト（東証上場会社情報サービス）

<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do>

(上記の東証ウェブサイトへアクセスいただき、「銘柄名(会社名)」に「ハウテレビジョン」又は「コード」に当社証券コード「7064」を入力・検索し、「基本情報」「縦覧書類/PR情報」を順に選択して、「縦覧書類」にある「株主総会招集通知/株主総会資料」欄よりご確認ください。)

書面又はインターネットにより議決権を行使いただく場合は、お手数ながら株主総会参考書類をご検討のうえ、2026年4月28日（火曜日）午後7時までに議決権を行使くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 日 時 2026年4月30日（木曜日）午前10時
2. 場 所 東京都港区六本木六丁目10番1号
六本木ヒルズ森タワー28階 本社会議室
(会場が前回と異なっておりますので、末尾の「株主総会会場ご案内図」をご参照いただき、お間違えのないようご注意ください。)
3. 目的事項
報告事項 1. 第16期（2025年2月1日から2026年1月31日まで）事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件
2. 第16期（2025年2月1日から2026年1月31日まで）計算書類報告の件
決議事項
議 案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）3名選任の件
4. 議決権行使についてのご案内
(1) 書面による議決権行使の場合
議決権行使書用紙に賛否をご表示いただき、2026年4月28日（火曜日）午後7時までに到着するようご返送ください。
議決権行使書面において、議案に対する賛否の表示がない場合は、賛成の意思表示があったものとして取り扱わせていただきます。
(2) インターネットによる議決権行使の場合
議決権行使書「お願い」第4項をご確認いただき、議決権行使ウェブサイトへアクセスのうえ、2026年4月28日（火曜日）午後7時までに賛否をご入力ください。
※ 書面とインターネットにより、重複して議決権を行使された場合は、インターネットによる議決権行使を有効なものとしてお取扱いいたします。
※ インターネットによって複数回議決権を行使された場合は、最後に行われたものを有効な議決権行使としてお取扱いいたします。

以 上

~~~~~  
当日ご出席の際は、お手数ながら議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。

書面交付請求をいただいた株主様には、電子提供措置事項を記載した書面をあわせてお送りいたしますが、当該書面は、法令及び当社定款第14条の規定に基づき、次に掲げる事項を除いております。

#### 事業報告

##### 企業集団の現況

直前3事業年度の財産及び損益の状況

対処すべき課題

主要な事業内容

主要な営業所

使用人の状況

主要な借入先の状況

その他企業集団の現況に関する重要な事項

##### 株式の状況

新株予約権等の状況

会計監査人の状況

業務の適正を確保するための体制及び当該体制の運用状況の概要

会社の支配に関する基本方針

剰余金の配当等の決定に関する方針

#### 連結計算書類

連結貸借対照表

連結損益計算書

連結株主資本等変動計算書

連結注記表

#### 計算書類

貸借対照表

損益計算書

株主資本等変動計算書

個別注記表

#### 監査報告

連結計算書類に係る会計監査報告

計算書類に係る会計監査報告

監査等委員会の監査報告

なお、監査等委員会及び会計監査人は、上記の事項を含む監査対象書類を監査しております。

また、電子提供措置事項に修正が生じた場合は、修正した旨、修正前の事項及び修正後の事項を上記インターネット上の各ウェブサイトに掲載させていただきます。



## 議決権行使についてのご案内

株主総会における議決権は、株主の皆さまの大切な権利です。  
株主総会参考書類をご検討のうえ、議決権を行使していただきますようお願い申し上げます。  
議決権を行使する方法は、以下の3つの方法がございます。



### 株主総会に ご出席される場合

議決権行使書用紙を会場受付にご提出ください。

日 時

2026年4月30日(木曜日)  
午前10時(受付開始:午前9時30分)



### インターネットで議決権を 行使される場合

次ページの案内に従って、議案の賛否をご入力ください。

行使期限

2026年4月28日(火曜日)  
午後7時入力完了分まで



### 書面(郵送)で議決権を 行使される場合

議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示のうえ、ご返送ください。

行使期限

2026年4月28日(火曜日)  
午後7時到着分まで

## 議決権行使書用紙のご記入方法のご案内

議決権行使書 株主番号 ○○○○○○○○ 議決権の数 XX 股

御中

××××年×月××日

スマートフォン用  
議決権行使  
ウェブサイト  
ログインQRコード

見本

こちらに議案の賛否をご記入ください。

#### 議案

- 全員賛成の場合 >> 「賛」の欄に○印
- 全員反対する場合 >> 「否」の欄に○印
- 一部の候補者を  
反対する場合 >> 「賛」の欄に○印をし、  
反対する候補者の番号を  
ご記入ください。

※議決権行使書用紙はイメージです。

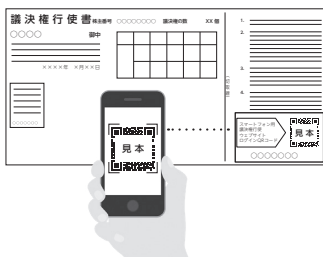
- ・インターネットおよび書面(郵送)の両方で議決権行使をされた場合は、インターネットによる議決権行使を有効な議決権行使としてお取り扱いいたします。また、インターネットにより複数回、議決権行使をされた場合は、最後に行われたものを有効な議決権行使としてお取り扱いいたします。
- ・書面(郵送)により議決権を行使された場合の議決権行使書において、議案に対する賛否の表示がない場合は、賛成の表示があったものとしてお取り扱いいたします。

# インターネットによる議決権行使のご案内

## QRコードを読み取る方法 「スマート行使」

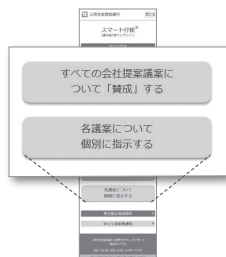
議決権行使コードおよびパスワードを入力することなく議決権行使ウェブサイトへログインすることができます。

- 1 議決権行使書用紙右下に記載のQRコードを読み取ってください。



※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

- 2 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。



**「スマート行使」での議決権行使は1回に限り可能です。**

議決権行使後に行使内容を変更する場合は、お手数ですがPC向けサイトへアクセスし、議決権行使書用紙に記載の「議決権行使コード」・「パスワード」を入力してログイン、再度議決権行使をお願いいたします。

※QRコードを再度読み取っていただくと、PC向けサイトへ遷移できます。

インターネットによる議決権行使でパソコンやスマートフォン、携帯電話の操作方法などがご不明な場合は、右記にお問い合わせください。

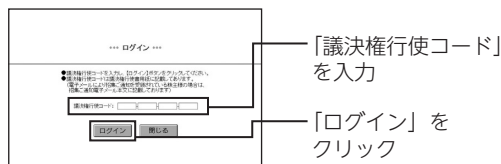
## 議決権行使コード・パスワードを入力する方法

議決権行使ウェブサイト <https://www.web54.net>

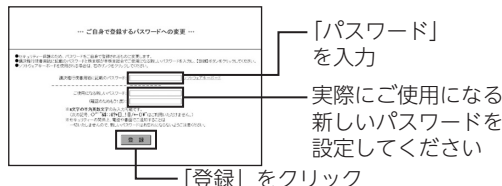
- 1 議決権行使ウェブサイトへアクセスしてください。



- 2 議決権行使書用紙に記載された「議決権行使コード」をご入力ください。



- 3 議決権行使書用紙に記載された「パスワード」をご入力ください。



- 4 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。

※操作画面はイメージです。

三井住友信託銀行 証券代行ウェブサポート 専用ダイヤル  
電話番号：0120-652-031 (フリーダイヤル)  
(受付時間 9:00~21:00)

## ライブ配信及び事前ご質問受付に関するご案内

第16回定時株主総会（以下「本総会」といいます。）の様子は、2026年4月30日（木曜日）午前10時から「Zoomウェビナー」でライブ配信（以下「本ライブ配信」といいます。）いたします。

また、本総会に関する報告事項及び決議事項につきまして、株主様から事前にご質問をお受けいたします。

### 1. 本ライブ配信のご視聴及び事前質問の方法について

本ライブ配信のご視聴をご希望の株主様は、以下に記載のお申込み期限までに、お申込みフォームからお申込みください。また、当該お申込みフォームにご質問のご記入欄がございますので、ご質問についてはそちらにご記入ください。

お申込みフォーム：

<https://forms.gle/QHXZX3opodNWH1Ew6>

本ライブ配信のご視聴お申込み及びご質問受付の期限：

2026年4月27日（月曜日）午後7時まで

なお、理由の如何を問わず、期限を過ぎた後のお申込み及びご質問はお受けいたしかねますので、必ず期限までのお申込みをお願いいたします。

当社にて、株主様確認ができたお申込者に対し、お申込みフォームにご入力いただいたメールアドレス宛に本ライブ配信のご視聴用のURLをご案内いたします。当該URLよりアクセスしてご視聴ください。

### 2. ご注意事項

- (1) 本ライブ配信はあくまでご視聴のみであり、議決権の行使、ご質問、動議等を承ることはできません。議決権の行使につきましてはあらかじめインターネット又は郵送（書面）にてお手続きくださいますようお願い申し上げます。
- (2) 株主様のプライバシーに配慮し、議長席の周辺のみ撮影いたします。
- (3) 当社は、株主様による本ライブ配信のご視聴を保証するものではありません。株主様のご使用のパソコン、スマートフォン等の機器の環境、インターネットの接続環境等の影響により、ご視聴ができない場合や映像や音声に不具合が生じる場合がございます。なお、ご視聴のために必要な環境につきましては、Zoomのヘルプセンターにてご確認ください。
- (4) 本ライブ配信をご視聴いただく際の通信料金等は、株主様のご負担となります。
- (5) 株主様からいただきました事前ご質問のうち、多くの株主様のご関心が高いものについて、株主総会当日にご回答させていただく予定です。なお、いただいたご質問すべてについてご回答することをお約束するものではありませんので、あらかじめご了承ください。

以上

# 事業報告

(2025年2月1日から  
2026年1月31日まで)

## 1. 企業集団の現況

### (1) 当連結会計年度の事業の状況

#### ① 事業の経過及び成果

当社グループの事業領域である人材・就職支援業界においては、2025年12月の有効求人倍率が1.19倍（前年同月は1.25倍。厚生労働省調査）、完全失業率が2.6%（前年同月は2.5%。総務省統計局調査）を記録しており、雇用環境は安定した水準を維持しております。特に専門・技術サービス業や情報通信業といった一部の業種においては労働市場が拡大傾向にあって人手不足感が継続しており、これらの業種を中心に求人全体が堅調に推移しております。新卒採用の領域においては、企業の採用スケジュールの前倒し、学生の採用内定時期の早期化、インターンシップの実施企業・参加学生の大幅増加など、多くのメディアで様々な構造の変化が指摘されており、政府が主導して策定するいわゆる「就活ルール」についても選考日程の前倒しを含む見直しの検討に入ったことが報じられております。

このような事業環境の中、当社グループのプラットフォーム事業においては、安定的な成長と高い収益性を維持していくため、積極的な投資活動に注力しており、戦略的なマーケティング・営業活動による顧客層・顧客数・会員の獲得と単価向上に向けた広告宣伝・販売促進活動を引き続き推進しつつ、グループ全体の中長期的な事業成長を継続するための人的資本の拡充を図っております。

当連結会計年度における各サービス領域の戦略の方向性及び具体的な取り組みについては以下のとおりであります。

まず、新卒サービス領域においては、利益率を維持しつつ売上高を成長させる戦略の下、取引企業数の拡大や取引単価の向上を図ってまいりました。会員に向けた具体的な取り組みとしては、合同説明会「外資就活Expo」、合同座談会「外資就活Meetup」、オンライン合同説明会「外資就活Live」、学会形式・逆求人イベント「外資就活Conference」等を開催したほか、人事採用責任者・担当者向けに、コンサル業界やエンジニアといったテーマ性を持たせた採用人事交流会を開催いたしました。また、外資就活ドットコム内においては、エンジニア志望学生向けにAIとの対話を通じてエントリーシート等の作成を支援する「AI ES ビルダー」、学生のToDo設計・スケジュール管理を支援する統合管理ツール「就活コパイロット」等の提供を開始いたしました。さらに、就職活動に関する調査や、企業の先進的な採用事例等を継続

的に発信する場として「外資就活総合研究所」を設立いたしました。

中途サービス領域においては、売上高及び利益率双方を成長させていくことを目指しております。当連結会計年度においては、新卒サービスとの会員基盤一体化を推進するため、中途サービス領域におけるプラットフォーム「Liiga」を「外資就活ネクスト」にリブランドいたしました。優良エージェントによる良質スカウト送付の増加、履歴書更新施策によるアクティブ会員化といった施策により、マッチング数や新規の会員登録者数は着実に増加してきております。当連結会計年度において4日間にわたり開催した「外資就活ネクストPITCH」においては、延べ700名の参加者を動員いたしました。

RPOサービス領域においては、当社グループの他サービスとのシナジーを活かした形での高成長を目指しております。

一方、当社グループの中長期的な成長のためには、事業ポートフォリオの多様化への取組みが不可欠であります。当社グループでは、とりわけ新規事業領域である新型質問箱サービス「mond」のプロダクト開発と収益化の加速を第一に取り組んでおり、当連結会計年度においては、mondのグローバル展開を推進するため、その拠点として米国にmond, Inc.を設立いたしました。mondにおいては、2025年9月に累計質問数が500万件を突破し、また同年12月の月間アクティブユーザー数が初めて1,500万人を超えるなど、急成長を続けております。

当社グループのプラットフォーム事業においては、「累積取引社数」及び「累積会員数」を重要な経営指標として定義しております。当連結会計年度末におけるプラットフォーム事業の累積取引社数は1,088社（前連結会計年度末から107社増）に、また、累積会員数は705,475人（前連結会計年度末から122,544人増）と、着実な伸長を継続しており、グループ全体の売上高を押し上げる一要因となっております。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は2,558,118千円（前連結会計年度比18.1%増）、営業利益は251,403千円（同37.5%減）、経常利益は248,437千円（同37.9%減）となりました。また、のれんの一部減損損失の計上等により、親会社株主に帰属する当期純利益は96,583千円（同60.3%減）となりました。

なお、当連結会計年度より、当社グループの事業内容をより適正に表示するため「キャリアプラットフォーム事業」から「プラットフォーム事業」へ名称を変更いたしました。

② 設備投資の状況

当連結会計年度は、365,056千円の設備投資を行いました。その主な内容は、オフィス移転に伴う資産の取得によるものです。

③ 資金調達の状況

当連結会計年度中における資金調達はありません。

④ 企業再編等の状況

当社は、2025年2月26日付で、米国デラウェア州にてmond, Inc.を設立し、同社を連結子会社といたしました。

**(2) 重要な親会社及び子会社の状況**

① 親会社の状況

該当事項はありません。

② 重要な子会社の状況

| 会社名        | 資本金      | 当社の議決権比率 | 主要な事業内容  |
|------------|----------|----------|----------|
| Liiga株式会社  | 10,000千円 | 100.0%   |          |
| 株式会社ログリオ   | 55,430千円 | 100.0%   | RPOサービス  |
| mond, Inc. | US\$ 1   | 100.0%   | mondサービス |

(注) 2025年2月26日付で、mond, Inc.を設立いたしました。

## 2. 会社役員 の 状況

### (1) 取締役 の 状況 (2026年1月31日現在)

| 会社における地位      | 氏 名       | 担 当 及 び 重 要 な 兼 職 の 状 況                                                                                                                                                              |
|---------------|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 代 表 取 締 役 社 長 | 音 成 洋 介   | mond, Inc. 代表                                                                                                                                                                        |
| 取 締 役         | 清 水 伸 太 郎 | Liiga株式会社 取締役<br>株式会社ログリオ 取締役                                                                                                                                                        |
| 取 締 役         | 赤 池 敦 史   | シーヴィーシー・アジア・パシフィック・ジャパン株式会社 代表取締役 日本共同代表 マネージングパートナー<br>株式会社トライグループ 社外取締役<br>株式会社トライグループホールディングス 取締役<br>ELEPHANT DESIGN HOLDINGS株式会社 社外取締役<br>総合メディカルグループ株式会社 取締役<br>総合メディカル株式会社 取締役 |
| 取締役常勤監査等委員    | 奥 谷 直 也   |                                                                                                                                                                                      |
| 取締役監査等委員      | 森 下 俊 光   | チャットプラス株式会社 取締役CFO                                                                                                                                                                   |
| 取締役監査等委員      | 小 栗 久 典   | 弁護士法人内田・鯨島法律事務所 パートナー<br>Kudan株式会社 社外取締役 (監査等委員)                                                                                                                                     |

- (注) 1. 取締役赤池敦史氏は、社外取締役であります。
2. 取締役監査等委員奥谷直也氏、森下俊光氏及び小栗久典氏は、社外取締役であります。
3. 取締役監査等委員奥谷直也氏は、事業会社において執行役員や常勤監査役の役職を務めるなどの経験を通じ、財務・会計・監査の分野において卓越した知見を有しております。
4. 取締役監査等委員森下俊光氏は、公認会計士として培われた高度な人格と財務及び会計に関する相当程度の知見を有しております。
5. 取締役監査等委員小栗久典氏は、弁護士として培われた高度な人格と専門的な法律知識を有しております。
6. 情報収集の充実を図り、内部監査室等との十分な連携を通じて監査の実効性を高め、監査・監督機能を強化するために、奥谷直也氏を常勤の監査等委員として選定しております。
7. 当社は、社外取締役赤池敦史氏、奥谷直也氏、森下俊光氏及び小栗久典氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。

## (2) 責任限定契約の内容の概要

当社と、社外取締役は、職務の執行にあたり期待される役割を十分に発揮することを目的として、会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、会社法第425条第1項に定める最低責任限度額としております。

なお、当該責任限定が認められるのは、当該社外取締役が責任の原因となった職務の遂行について善意かつ重大な過失がないときに限られます。

## (3) 補償契約の内容の概要

当社は、取締役音成洋介氏、清水伸太郎氏、赤池敦史氏、奥谷直也氏、森下俊光氏及び小栗久典氏との間で、会社法第430条の2第1項に規定する補償契約を締結しており、同項第1号の費用及び同項第2号の損失を法令の定める範囲内において当社が補償することとしております。

## (4) 役員等賠償責任保険契約の内容の概要

当社は、取締役が過大な損害賠償責任を負うことで経営判断に際して萎縮することのないよう、会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結しております。

当該保険契約では、株主や第三者等から損害賠償請求がなされた場合において、被保険者が負担することになる損害賠償金・争訟費用等について填補することとされています。ただし、法令違反の行為であることを認識して行った行為に起因して生じた損害は填補されないなど、一定の免責事由があります。

当該保険契約は、当社の取締役を被保険者としており、その実質的な保険料については、当社が全額負担をしております。

## (5) 取締役の報酬等

### ① 役員報酬等の内容の決定に関する方針等

当社の報酬は、固定報酬とインセンティブとしての譲渡制限付株式報酬及びストック・オプション報酬で構成されており、次のとおりであります。なお、業績連動報酬は設けておりません。

#### a. 固定報酬について

取締役（監査等委員である取締役を除く。）の固定報酬額は、株主総会にて決定する報酬総額の限度内でこれを決定しております。個別の報酬額の決定方針としては、当社の業績、事業環境、当該取締役（監査等委員である取締役を除く。）の役割や職責、業界水準等を総合的に勘案して、事前に取締役会にて各取締役に対する評価、報酬決定の背景等を説明した上で、取締役会から委任を受けた代表取締役社長音成洋介が決定する手続きとなっております。代表取締役に委任した理由は、当社全体の業績等を勘案しつつ各取締役の担当職務について評価を行うには代表取締役が最も適していると判断したためであります。取締役会は、当事業年度にかかる取締役（監査等委員である取締役を除く。）の個人別の報酬等について、報酬等の決定方法や内容等が当該決定方針と整合していることを確認しており、当該決定方針に沿うものであると判断しております。

なお、取締役（監査等委員である取締役を除く。）の報酬限度額は、2025年4月23日開催の第15回定時株主総会にて年額300,000千円以内（うち社外取締役分年額50,000千円以内。）と決議されております。当該株主総会終結時点の取締役（監査等委員である取締役を除く。）の員数は、3名（うち、社外取締役は1名）であります。

監査等委員である取締役の固定報酬額は、株主総会にて決定する報酬総額の限度内で、各監査等委員である取締役の業務分担等を勘案し、監査等委員である取締役の協議により決定しております。経営に対する独立性の強化を目的としているため固定報酬以外の報酬はありません。なお、監査等委員である取締役の報酬限度額は、2025年4月23日開催の第15回定時株主総会にて年額50,000千円以内と決議されております。当該株主総会終結時点の監査等委員である取締役の員数は、3名であります。

なお、当社は、役員の報酬等の額又はその算定方法の決定に関する方針の決定に関与する委員会は存在しません。

b. 譲渡制限付株式報酬について

当社は、取締役（監査等委員である取締役を除く。）に当社の企業価値の持続的な向上を図るインセンティブを付与するとともに、取締役（監査等委員である取締役を除く。）と株主の皆様との一層の価値共有を進めることを目的として、2025年4月23日開催の第15回定時株主総会において、従来の取締役の報酬等とは別枠として、当社の取締役（監査等委員である取締役を除く。）に対し、譲渡制限付株式報酬の導入を決議しております。また、譲渡制限付株式の割当のための金銭報酬債権の総額は年額50,000千円以内として決議しております。当該株主総会終結時点の取締役（監査等委員である取締役を除く。）の員数は、3名（うち、社外取締役は1名）であります。

c. ストック・オプション報酬について

当社は、取締役（監査等委員である取締役を除く。）の意欲向上による当社の持続的な企業価値及び株式価格の向上を図ることを目的として、2025年4月23日開催の第15回定時株主総会において、従来の取締役の報酬等とは別枠として、当社の取締役（監査等委員である取締役を除く。）に対し、ストック・オプション報酬の導入を決議しております。また、本ストック・オプションとしての新株予約権に関する報酬等の額を、年額200,000千円以内（うち社外取締役分20,000千円以内。）として決議しております。当該株主総会終結時点の取締役（監査等委員である取締役を除く。）の員数は、3名（うち、社外取締役は1名）であります。

② 当事業年度に係る報酬等の総額

| 区 分                         | 報酬等の総額               | 報酬等の種類別の総額           |                | 対象となる<br>役員の員数 |
|-----------------------------|----------------------|----------------------|----------------|----------------|
|                             |                      | 基本報酬                 | 非金銭報酬等         |                |
| 取締役（監査等委員を除く。）<br>（うち社外取締役） | 135,279千円<br>(2,100) | 125,520千円<br>(2,100) | 9,759千円<br>(-) | 4名<br>(1)      |
| 取締役（監査等委員）<br>（うち社外取締役）     | 9,000<br>(9,000)     | 9,000<br>(9,000)     | -<br>(-)       | 3<br>(3)       |
| 監 査 役<br>（うち社外監査役）          | 2,850<br>(2,850)     | 2,850<br>(2,850)     | -<br>(-)       | 3<br>(3)       |
| 合 計<br>（うち社外役員）             | 147,129<br>(13,950)  | 137,370<br>(13,950)  | 9,759<br>(-)   | 10<br>(7)      |

- (注) 1. 上表には、2025年4月23日開催の第15回定時株主総会終結の時をもって退任した取締役（監査等委員を除く。）1名及び監査役3名（うち社外監査役3名）を含んでおります。
2. 取締役（監査等委員）森下俊光氏及び小栗久典氏は、2025年4月23日開催の第15回定時株主総会終結の時をもって監査役を退任した後、取締役（監査等委員）に就任したため、報酬額と員数につきましては、監査役の在任期間は監査役に、取締役（監査等委員）の在任期間は取締役（監査等委員）に含めて記載しております。
3. 取締役の報酬等の額には、使用人兼務取締役の使用人分給与は含まれておりません。
4. 上記の非金銭報酬等は、取締役（社外取締役を除く）2名に対する譲渡制限付株式報酬に係る当事業年度の費用計上額1,700千円及び取締役（社外取締役を除く）2名に対するストックオプション報酬に係る当事業年度の費用計上額8,058千円であります。

- ③ 当事業年度に支払った役員退職慰労金  
該当事項はありません。
- ④ 社外役員が親会社等又は親会社等の子会社等から受けた役員報酬等の総額  
該当事項はありません。

## (6) 社外役員に関する事項

- ① 他の法人等の重要な兼職の状況及び当社と当該他の法人等との関係
  - ・取締役赤池敦史氏は、シーヴィーシー・アジア・パシフィック・ジャパン株式会社代表取締役日本共同代表マネージングパートナー、株式会社トライグループ社外取締役、株式会社トライグループホールディングス取締役、ELEPHANT DESIGN HOLDINGS株式会社社外取締役、総合メディカルグループ株式会社取締役及び総合メディカル株式会社取締役であります。当社と各兼職先との間には特別の関係はありません。
  - ・監査等委員である取締役森下俊光氏は、チャットプラス株式会社取締役CFOであります。当社と兼職先との間には特別の関係はありません。
  - ・監査等委員である取締役小栗久典氏は、弁護士法人内田・鮫島法律事務所パートナー及びKudan株式会社社外取締役（監査等委員）であります。当社と各兼職先との間には特別の関係はありません。

② 当事業年度における主な活動状況

| 区 分                    | 出席状況、発言状況及び社外取締役に期待される役割に関して行った職務の概要                                                                                                                                             |
|------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 社外取締役 赤池 敦史            | 当事業年度に開催された取締役会17回のうち16回に出席いたしました。会社経営者としての豊富な経験と幅広い見識に基づき、経営全般の観点から、監督、助言等を行うなど、意思決定の妥当性・適正性を確保するための適切な役割を果たしております。                                                             |
| 社外取締役<br>(監査等委員) 奥谷 直也 | 2025年4月23日就任以降、当事業年度に開催された取締役会13回、監査等委員会10回のすべてに出席いたしました。出席した取締役会及び監査等委員会において、経営全般に関する事項や監査等委員会監査の観点から適宜発言を行うなど、事業会社における常勤監査役の経験や当社の常勤監査等委員としての立場からその役割を適切に果たしております。             |
| 社外取締役<br>(監査等委員) 森下 俊光 | 当事業年度に開催された取締役会17回のうち、監査役として4回、監査等委員として12回に、また、監査役会3回のうち3回、監査等委員会10回のうち9回に出席いたしました。出席した取締役会、監査役会及び監査等委員会において、公認会計士としての専門的見地から適宜発言を行うなど、主に当社の財務・会計等の分野に関する事項についてその役割を適切に果たしております。 |
| 社外取締役<br>(監査等委員) 小栗 久典 | 当事業年度に開催された取締役会17回のうち、監査役として4回、監査等委員として13回に、また、監査役会3回、監査等委員会10回のすべてに出席いたしました。出席した取締役会、監査役会及び監査等委員会において、弁護士としての専門的見地から適宜発言を行うなど、主に当社の法務面等に分野に関する事項についてその役割を適切に果たしております。           |

## 株主総会参考書類

### 議案及び参考事項

**議案** 取締役（監査等委員である取締役を除く。）3名選任の件

取締役（監査等委員である取締役を除く。以下、本議案において同じ。）3名は、本総会終結の時をもって任期満了となります。つきましては、3名の選任をお願いいたしたいと存じます。

なお、本議案について、監査等委員会において検討がなされましたが、意見はございませんでした。

取締役候補者は、次のとおりであります。

| 候補者番号 | 氏名<br>(生年月日)                           | 略歴、当社における地位及び担当<br>(重要な兼職の状況)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 所有する<br>当社の株式数 |
|-------|----------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 1     | おと なり よう すけ<br>音 成 洋 介<br>(1980年8月27日) | 2006年4月 バークレイズ・キャピタル証券東京支店<br>(現 バークレイズ証券株式会社) 入社<br>2007年5月 アドバンテッジパートナーズ有限責任<br>事業組合(現 株式会社アドバンテッ<br>ジパートナーズ) 入社<br>2010年2月 当社設立 代表取締役社長(現任)<br>2025年2月 mond, Inc. 代表(現任)                                                                                                                                                                                    | 1,340,000株     |
| 2     | し みず しん たろう<br>清 水 伸 太郎<br>(1983年1月1日) | 2005年4月 ゴールドマン・サックス・ジャパン・<br>ホールディングス有限会社入社(ゴー<br>ルドマン・サックス・アセット・マネ<br>ジメント株式会社出向)<br>2011年2月 UBS証券会社東京支店(現 UBS証券<br>株式会社) 入社<br>2013年4月 ピムコジャパンリミテッド入社<br>2018年6月 アーディアン・ジャパン株式会社入社<br>2020年4月 セキュリア株式会社設立 代表取締役<br>社長(現任)<br>2020年5月 当社入社 執行役員社長室室長<br>2021年2月 当社執行役員コーポレート本部長<br>2021年4月 当社取締役(現任)<br>2024年2月 Liiga株式会社 取締役(現任)<br>2024年4月 株式会社ログリオ 取締役(現任) | 7,800株         |

| 候補者<br>番号 | 氏名<br>(生年月日)                          | 略歴、当社における地位及び担当<br>(重要な兼職の状況)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 所有する<br>当社の株式数 |
|-----------|---------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 3         | あか いけ あつ し<br>赤 池 敦 史<br>(1972年3月30日) | 1999年7月 プライスウォーターハウスクーパース<br>(米国ニュージャージー州) 入社<br>2000年4月 マッキンゼー・アンド・カンパニー・<br>インク・ジャパン入社<br>2002年4月 アドバンテッジパートナーズ有限責任<br>事業組合(現 株式会社アドバンテッ<br>ジパートナーズ) 入社<br>2015年5月 シーヴィーシー・アジア・パシフィッ<br>ク・ジャパン株式会社 代表取締役社<br>長パートナー(現 代表取締役日本共<br>同代表マネージングパートナー) (現<br>任)<br>2017年5月 当社社外取締役(現任)<br>2017年12月 株式会社りらく 社外取締役<br>2018年8月 株式会社ココナラ 社外取締役<br>2021年7月 株式会社ファイントゥディ資生堂(現<br>株式会社ファイントゥディ) 社外取締<br>役<br>2021年11月 株式会社トライグループ 社外取締役<br>(現任)<br>2021年11月 ELEPHANT DESIGN HOLDINGS株式<br>会社 社外取締役(現任)<br>2023年12月 総合メディカルグループ株式会社 取<br>締役(現任)<br>2024年2月 総合メディカル株式会社 取締役(現<br>任)<br>2024年6月 株式会社トライグループホールディン<br>グス 取締役(現任) | -株             |

- (注) 1. 各候補者と当社との間には特別の利害関係はありません。
2. 各候補者の所有する当社の株式数は、当期末(2026年1月31日)現在の株式数を記載しております。
3. 取締役候補者音成洋介氏は、当社の大株主であり親会社等に該当します。
4. 赤池敦史氏は、社外取締役候補者であります。
5. 赤池敦史氏は、現在シーヴィーシー・アジア・パシフィック・ジャパン株式会社の代表取締役日本共同代表マネージングパートナーを務めており、豊富な経営経験及び長年にわたるファンドマネージャーとしての実績を有しております。これまで社外取締役として当社の経営全般に関する有益な助言及

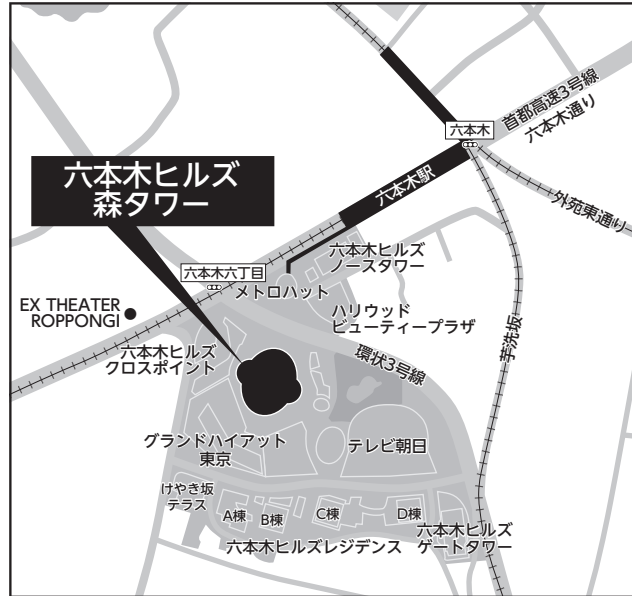
び提言を行ってきた実績も踏まえ、当社は同氏が社外取締役として適任であると判断し、引き続き社外取締役候補者とするものです。なお、同氏の社外取締役としての在任期間は、本総会終結の時をもって8年11ヶ月となります。

6. 当社は、赤池敦史氏との間で会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、会社法第425条第1項に定める最低責任限度額としており、同氏の再任が承認された場合は、同氏との当該契約を継続する予定であります。
7. 当社は、赤池敦史氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として届け出ております。同氏の再任が承認された場合は、当社は引き続き同氏を独立役員とする予定であります。
8. 当社は、音成洋介氏、清水伸太郎氏及び赤池敦史氏との間で、会社法第430条の2第1項に規定する補償契約を締結しております。当該補償契約では、同項第1号の費用及び同項第2号の損失を法令の定める範囲内において当社が補償することとしております。当社は、本議案が原案通り承認され、現任の取締役である各候補者が就任した場合には、各候補者との間の上記補償契約を継続する予定であります。
9. 当社は、保険会社との間で、会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を締結しております。本議案が原案通り承認され、各候補者が就任した場合には、各候補者は当該保険契約の被保険者となります。当該保険契約では、株主や第三者等から損害賠償請求がなされた場合において、被保険者が負担することになる損害賠償金・争訟費用等について填補することとされています。ただし、法令違反の行為であることを認識して行った行為に起因して生じた損害は填補されないなど、一定の免責事由があります。保険料は特約部分も含め当社が全額負担しており、被保険者の保険料負担はありません。なお、当社は、次回更新時に当該保険契約を同様の内容で更新する予定であります。

以 上

## 株主総会会場ご案内図

会場：東京都港区六本木六丁目10番1号  
六本木ヒルズ森タワー28階 本社会議室  
電話：03-6427-2862



交通 ・東京メトロ日比谷線・都営地下鉄大江戸線六本木駅  
森タワー正面入口より、Hall Cの入館受付へお越しください。

※駐車場・駐輪場はご用意しておりませんので、お車等でのご来場はご遠慮  
くださいますようお願い申し上げます。  
当日ご出席の株主様へのお土産等のご用意はございません。ご理解賜りま  
すよう、お願い申し上げます。

UD  
FONT

見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。